

ケアマネジメント プロセスについて

講師／三浦晃氏

宮城県作業療法士

教育部地域支援班主催

日時：R6.12.19（木）19：00～20：30

会場：オンライン（ZOOM）開催

参加対象者：日本作業療法士協会会員限定（今年度年会費納入済みの方）

定員：50名 ※申込が定員を超過した場合は、事前に申込を締め切らせていただきます。

参加費：各都道府県士会会員 1,500円

日本作業療法士協会会員のみの方（各都道府県士会会員でない方）3000円

（申込確認後メールで振込先をご案内いたします）

申込方法：QRコードより申し込みください 申込締切：R6.12.14（日）

取得単位：基礎ポイント2Pを付与

※単位認定を希望されない方はZoomの画面オフでの参加が可能です。

問い合わせ先：otmiyagikyoku@gmail.com



関係各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部長 小野寺大樹
地域支援班 佐々木祐介
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会

「ケアマネジメントプロセス」 研修会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当士会教育部地域支援班では、上記研修会を開催いたします。2025年、団塊の世代が75歳以上となり高齢者が増加していく中で、地域で安心して生活を続けていくためにも「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が一体的に提供される地域包括ケアシステムを、市町村や都道府県が地域の特性を活かしながら作り上げていくことが必要です。その中で、地域共生社会の主導的役割を持つ市町村と協同関係の強い地域包括支援センター、そして自立支援の中心的なパーソンである介護支援専門員(通称:ケアマネジャー)が普段の業務で行っているケアマネジメントプロセスを学んでみませんか。作業療法士が携わる医療や介護の現場において地域との連動性が重要視されている中で、作業療法士という専門性が、どのように貢献しているのか考えるきっかけになればと思っております。その一端としてケアマネジメントプロセスから「自立支援に向けた考え方」を介護支援専門員に課せられている課題分析標準項目23項目から、介護支援専門員の「ルール」と「苦勞」と「課題」を学習しつつ、ケアマネジメントプロセスに貢献できる作業療法士となるための学習の機会となればと思っておりますので、ご参加のほどお待ちしております。

敬具

記

- 1、主 催：宮城県作業療法士会 教育部
- 2、日 程：令和6年12月19日(木) 19:00～20:30 (入室18:45～)
- 3、講 師：三浦晃氏 (株式会社リエンス)
- 4、内 容：ケアマネジメントプロセスについて
- 5、方 法：オンライン (Zoom) 開催
- 6、参加対象：日本作業療法士協会会員限定 (今年度年会費納入済みの方)
- 7、定 員：50名 ※申込が定員を超過した場合は、事前に申込を締め切らせていただきます。
- 8、参加費：各都道府県士会会員 1,500円

日本作業療法士協会会員のみの方 (各都道府県士会会員でない方) 3000円

※参加費の支払いは口座振込となります。詳細については、別途メールで連絡致します。

- 9、単位認定：基礎ポイント2Pを付与

※単位認定を希望されない方はZoomの画面オフでの参加が可能です。

- 10、申し込み：宮城県士会HPもしくは下記URLもしくはQRコードよりお申込み下さい。

申込締切：令和6年12月14日(土)URL: <https://forms.gle/v7hUt7WadQH5dZ1h6>

※申し込み後、webメールから返信致します。申し込みには、必ず受信できるアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール(@以下が携帯通信会社ドメイン)は出来るだけ使用をお控え下さい。

※研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛にZoomのミーティングID、パスワード、を送ります。返信がない場合は、下記問い合わせ先にご連絡下さい。

- 11、問い合わせ先：教育部 地域支援班担当者 Mail: otmiyagikyoku@gmail.com

